

項目		説明
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	stageIII 胃癌に対する術後補助化学療法としてのドセタキセル+S1 併用療法の治療成績の解析
	研究目的	<p>治癒切除後の pStage II/III の胃癌に対する術後補助化学療法は、本邦で実施された ACTS-GC 試験で有用性が証明された S-1 単独治療が標準治療として位置づけられてきた。S-1 は Stage II において良好な成績が得られたのに対し、Stage IIIA/IIIB と Stage が進むにつれて治療効果が落ちる可能性が指摘されてきた。そこで JACCRO GC-07 試験の結果より、pStageIII 胃癌の術後補助化学療法として S-1+ドセタキセル併用療法（DS 療法）の優越性が示され、pStageIII 胃癌に対する術後補助化学療法として、推奨されるようになった。</p> <p>この研究の目的は real world で DS 療法の治療成績、有害事象などを検討することでその安全性や有効性を明らかにするために行う。</p>
	研究対象者	2018 年 5 月から 2021 年 2 月まで、当院で手術を施行され pStageIII 胃癌の診断で術後補助化学療法として DS 療法を施行された 27 症例を対象とした。
	研究期間	西暦 2021 年 10 月 4 日 ~ 西暦 2025 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理についての責任者	当センター 末松秀明	
試料・情報を利用する者の範囲	<p>当センターでの実施診療科/部局等 消化器外科</p> <p>共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者 なし</p>	